



# 第61回全国林材業労働災害防止大会 フォトレポート

11月21日、山形県山形市の山形テルサで第61回全国林材業労働災害防止大会が開催されました。当日はあいにくの小雨でしたが、山形駅から徒歩10分足らずという好立地にある会場には、開場予定時刻前から多くの来場者が集まりはじめ、定刻の12時より早く開場するほどの盛況となりました。大会開始前には、蔵王をはじめとしたスキー場や温泉、最上川下りなどの自然・文化を紹介するプロモーションビデオのほか、ラーメン県そば王国をピーアールするビデオなど、大型スクリーンに県の魅力がたっぷり紹介され、閉会後の観光へと期待を高めました。この他、「山形県住みます芸人・ソラシド」の二人による「労働災害防止に向けて」と題する漫才。出羽三山神社の山伏によるほら貝での安全祈願など多彩なプログラムが進行。その後、活動等紹介や特別講演、労働安全標語の紹介などが行われました。大会終盤では次回開催地である熊本県から支部長はじめ職員が壇上に上がり、来場者に手を振って明年の参加をアピールするなど和気あいあいとした雰囲気の中、労働災害防止への決意を固め合う有意義な大会となりました。

(大会詳細はP4-9をご覧ください)

